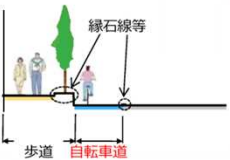
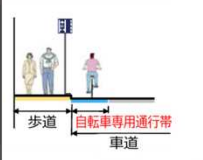
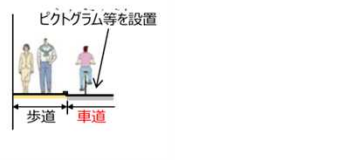










# 路面標示（矢羽根、ピクト等）について

## 自転車通行空間整備に係る経緯

～H23 自転車歩行者道の色分けによる通行空間の整備  
 H24～ ガイドラインに基づき、車道側の状況に応じた通行空間の整備に転換

	① 自動車の速度が高い道路 【目安：50km/h超】	② A, C以外の道路	③ 自動車の速度が低く 自動車交通量が少ない道路 【目安：40km/h, 4000台以下】
整備形態	自転車道 【構造的な分離】	自転車専用通行帯 【視覚的な分離】	自転車と自動車を混在通行とする道路
整備イメージ	 緑石線等 歩道 自転車道	 歩道 自転車専用通行帯 車道	 ピクトグラム等を設置 歩道 車道
整備事例	 歩道 自転車道	 歩道 自転車専用通行帯 車道 ※自転車専用通行帯幅の全部	(1) 歩道のある道路における対策 【路肩・停車帯内の対策】  歩道 自転車道 ※矢羽根型路面表示は外側線の下に重複させることができる 【車線内の対策】  歩道 自転車道 車道
		 ※自転車専用通行帯幅の一部	(2) 歩道のない道路における対策 路側帯  歩道 自転車道 車道 

「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」抜粋



## 1. 概要

自転車通行空間の設計を円滑に進めるため、自転車通行空間に設置する路面標示（矢羽根、ピクト）について、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」（以下、ガイドライン）では、明確に記載されていない事項等について、徳島県内の標準仕様（**赤文字・寸法**）として補足的に示す。

### ※路面標示（矢羽根、ピクト）の設置目的

自転車の通行位置・方向を明示することで、自転車通行の安全性確保と利用者の車道走行、一方通行の意識付け及びドライバーに対し、自転車への注意喚起を図る。

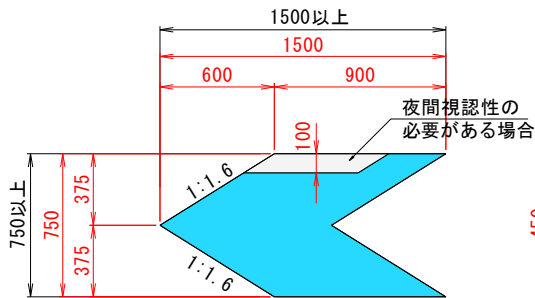
## 2. 標準仕様（案）

### （1）路面標示の寸法・色彩

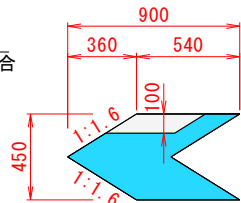
矢羽根  
単位：mm

自転車ピクトグラム+矢印  
単位：mm

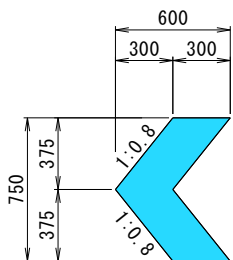
標準型



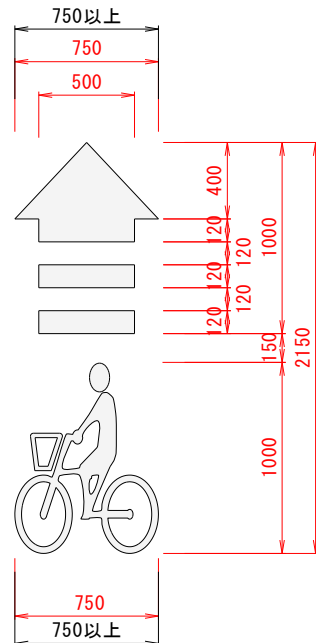
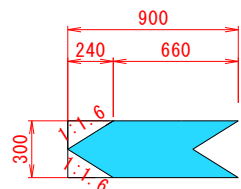
縮小型（徳島県仕様1）



縮小型（ガイドライン準拠）



縮小型（徳島県仕様2）



## ガイドライン

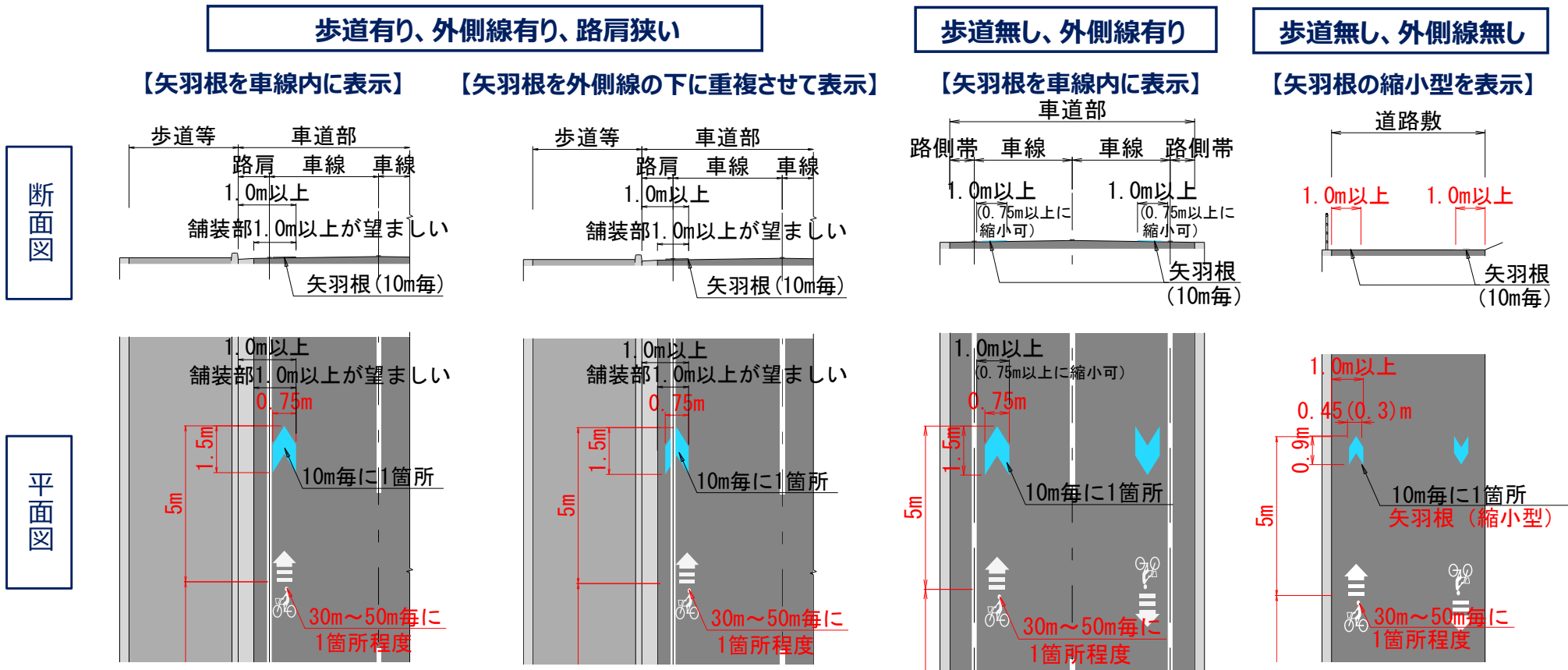
### ■ 矢羽根

- 帯状路面表示及び矢羽根型路面表示の色彩は**青系色**を基本とする。
- 道路幅員が狭く、歩行者を優先させる道路（生活道路）等では、必要に応じ、自転車の通行位置を適切に示すことができる範囲で、**コンパクトな仕様**とすることができる。
- 夜間の視認性を向上させる必要がある場合には、矢羽根型路面表示の**縁に白線**を設置する等の対応をとる。

### ■ 自転車ピクトグラム

- 自転車のピクトグラムは、自転車の進行方向に対して左向きとし、進行方向を示す**矢印との組み合わせを標準**とし、これらの色彩は**白系色**を基本とするものとする。
- 自転車のピクトグラム及び併記する矢印は、幅0.75m以上とし、外側線に重ならないように設置することが望ましい。

## (2) 路面標示の設置位置及び間隔（単路部）



### ガイドライン

#### ■ 矢羽根

- 歩道のある道路 矢羽根型路面表示の右端が路肩端から1.0m以上
- 歩道のない道路 原則として、矢羽根型路面表示の右端が車道外側線から車線内1.0m以上（交通状況に応じて0.75m）
- 舗装部分の幅員は、側溝の蓋部分を除いて1.0m以上確保することが望ましい。
- 車道外側線の下に重複させて設置できるものとする。
- 設置間隔は10mを標準（※）とし、交差点部等の自動車と自転車の交錯の機会が多い区間や、事故多発地点等では設置間隔を密にする。

#### ■ 自転車ピクトグラム

- 交差点部の前後や自動車と自転車の交錯の機会が多い区間等に設置することを基本とする。
- 車道混在において矢羽根型路面表示と併用する場合は、単路部では矢羽根型路面表示よりも広い間隔で設置できるものとする。

※交通量の少ない生活道路等では、設置間隔を広げることができるものとする。

## 1. 概要

誰もが迷わず安心して走行できる環境整備のため、徳島県下で統一した仕様によるサイクリングコースの案内表示を設置する。

## 2. 標準仕様（案）

### （1）ブルーライン・ピクト（コース案内）

参) 四国一周

徳島県内サイクリングコース

「四国一周」と「徳島県内サイクリングコース」が重複している箇所

現況

コース指定状況

設置案イメージ

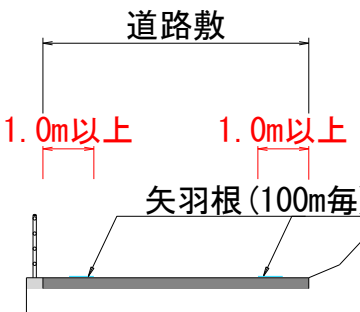
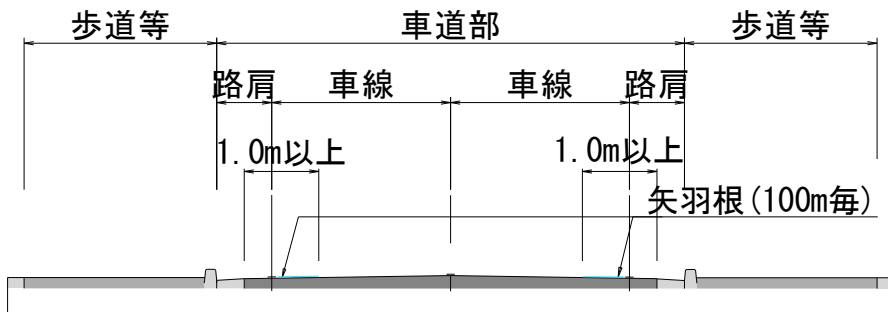
- 単路部は概ね5kmごと、分岐部は必要箇所全箇所に設置。（ナショナルサイクルルートの要件を考慮）
- コース名は走行時の視認性を考慮してコース毎に設定したピクトでの表示とする。

## (2) 単路部でのコース案内 ※ (1) の補完的に整備

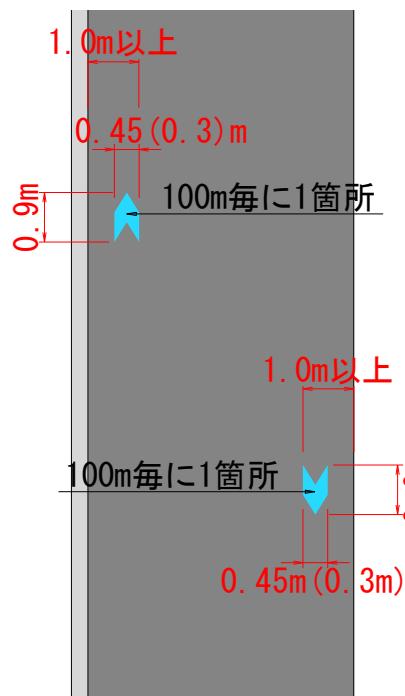
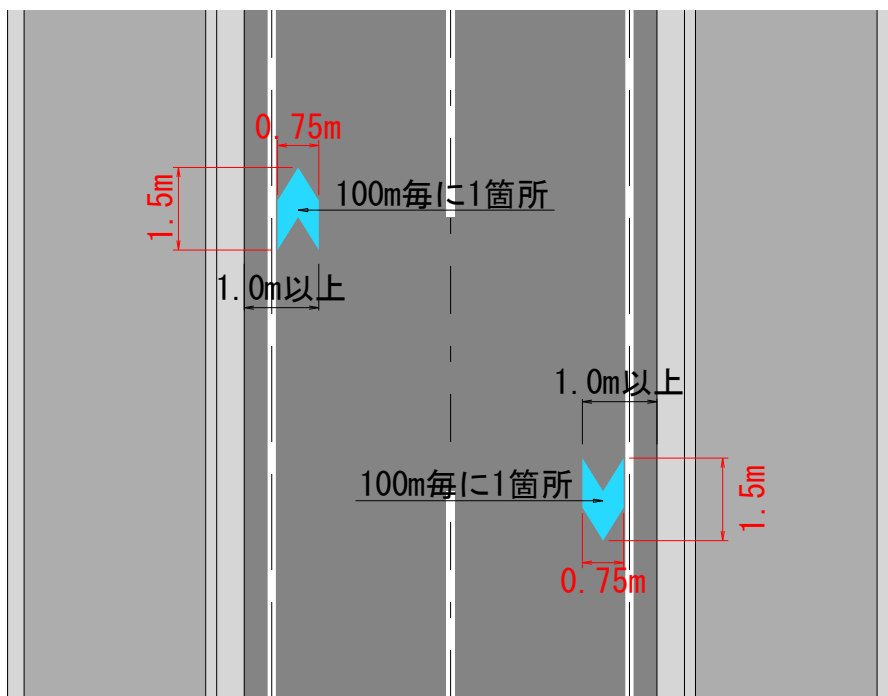
外側線を有する場合

外側線が無い場合

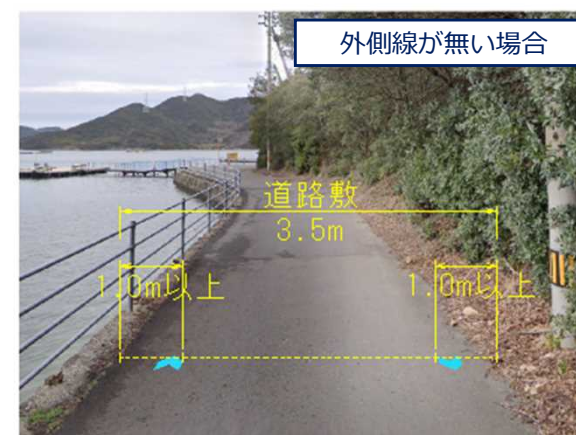
断面図



平面図



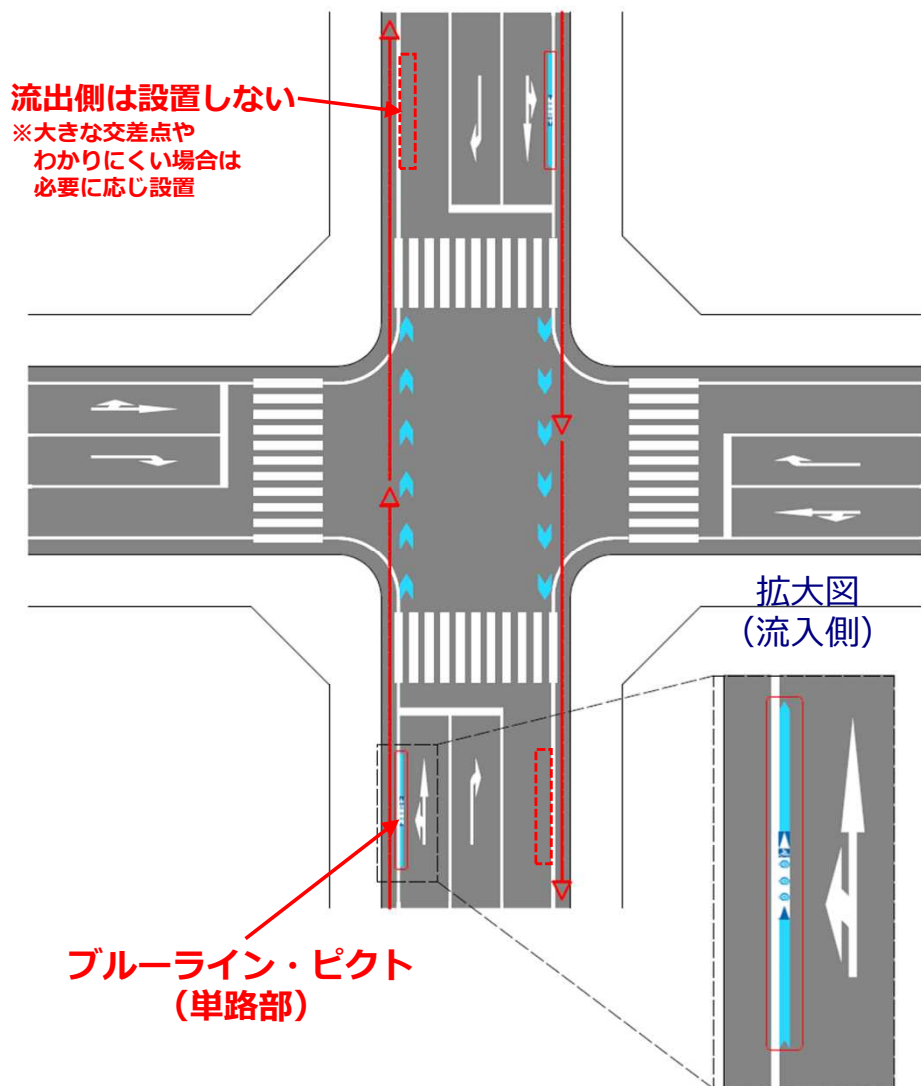
整備イメージ



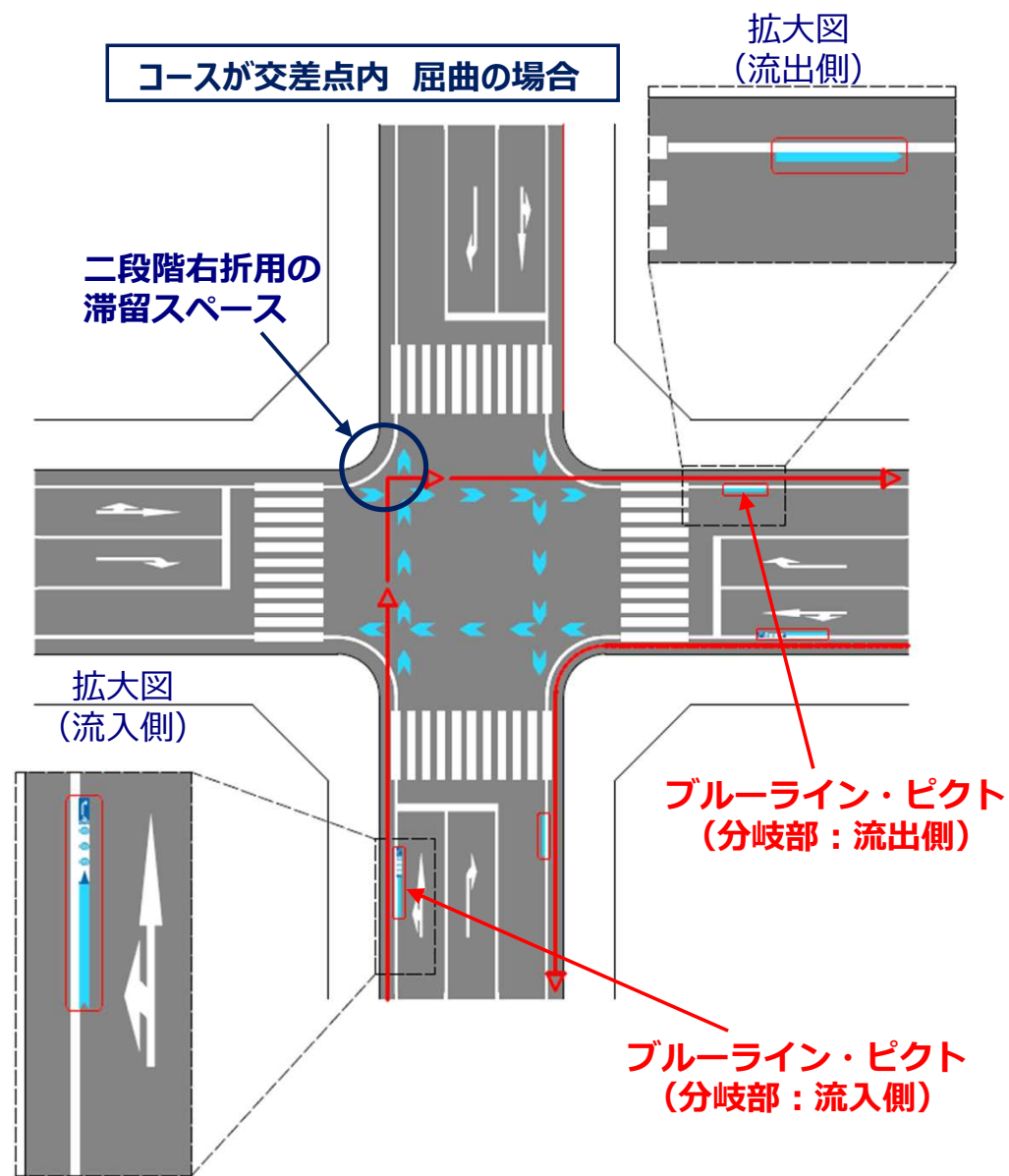
- 矢羽根を100mごとに設置する。あわせて、ガイドライン等に基づき、自転車ピクト等の自転車通行空間の整備を行う。

## (3) 交差点でのコース案内

コースが交差点内 直進の場合



コースが交差点内 屈曲の場合



- コースが交差点内直進の場合は、**ブルーライン・ピクト（単路部）**を流入側のみに設置
- コースが交差点内で屈曲する場合は、**ブルーライン・ピクト（分岐部）**を流入側及び流出側に設置
- 交差点内の路面標示（矢羽根、ピクト等）の設置方法は、ガイドライン及び県の仕様準ずる。

周遊ルート（大鳴門橋自転車道～UZU PARK）について



# 大鳴門橋自転車道を起点とする周遊ルート



鳴門スカイライン (四方見橋)



四方見展望台



大鳴門橋架橋記念館



大鳴門橋自転車道



渦の道

START

島田渡船

黒崎渡船

岡崎渡船

GOAL

※国土地理院・地理院地図 (標準地図) に追記して作成



大鳴門橋ビューポイント



ウチノ海 小径



ウチノ海総合公園



福永家住宅



UZU PARK

- 概要
  - ・延長 : 32.1km
  - ・区間 : 大鳴門橋自転車道~UZU PARK
- 凡例
  - : 周遊ルート
  - : 周遊ルート (走行調査)

# 矢羽根、ピクトの設置イメージ（鳴門公園内）

- ✓ 大鳴門橋架橋記念館エディ（サイクルステーション整備予定）から、千畳敷までの区間について、自転車の一方通行規制解除を検討。

